

不審者対応の避難訓練



令和4年10月19日 社会福祉法人 晋栄福祉会 新福島ちどり保育園

10月14日に福島警察の方と一緒に、不審者対応の避難訓練を行いました。不審者が園内に入ってきたことを想定し、男性職員はさすまたで対抗。「合言葉」を 聞いた子どもたちは見えないところに集まって隠れ、保育者はバリケードを作りました。普段より訓練を重ねているので、静かにスムーズに避難できたことを 褒めて頂きました。

訓練後ひだまり保育室に集まり、福島警察署の方から「5つの約束」の話を聞き、防犯ベルの使い方や「助けて」と大声を出す練習をしました。 職員研修では、「不審者を保育園内に入れないこと」「さすまたの使い方」「バリケードの設置方法」「警察に通報して到着するまでの5分間にすること」を 学びました。

このような体験や訓練を通して、子どもも職員もいざという時に、冷静に自分の命を守る行動や考えが出来るようにしていきます。

開けろー





イカのおすしを覚えてね



5 つの約束	
イカ	ついてイカない
Ø	車に乗らない
\$	大声を出す
す	たすけを呼ぶ
し	しらせる

防犯ベル鳴らしてみるね



大きな声で「助けて」って 言ってみよう!



さすまたを相手につかまれ ないよう距離を取る

職員研修(さすまたの使い方)



2人で違う方向から対抗し、 膝を狙う



相手の目の高さに先端を 向けて威嚇する。